

がんになつても
いきいきと!

いきいき和歌山がんサポート理事長 谷野裕一



・今週末からオリンピックですね。普通なり日本中大騒ぎだと思います。ラグビーがすぐかったんだから、コロナがなかつたら良かったのに。でも、この時期をどう過ごすかで未来が変わります。いつも私は、未来は自分でつくるものだと思っています。台風や水害や地震、人災で変えられてしまうこともあります。環境や人のせいにするのも人生、自分でなんとか変えていくのも自分の人生だと思います。自分的人生は自分にしか変えられません。私も、今後も与えられる仕事を感謝して、やれることをやっていきたいと思います。

くなるコロナ患者さん。一般救急患者さんの搬送が遅れてしまうことなどが、医療崩壊です。しかし、今は高齢者者がワクチンを打ち、重症化は少ないかもしれません。重症化率の高い50代にまで早くワクチンが届くことを祈ります。

イギリスのワクチン接種率は54%。若年者だけで新規感染が増加し、一日5万人ですが、死亡数は一日約50人と激減し、19日から規制が廃止。米国ではワクチン接種率は約50%で、コロナ死亡の99・5%はワクチン未接種者。考え方いろいろあると思いますが、ワクチンが十分行き渡り、医療の

切迫の心配がなくなると制限はかなり緩みます。

50歳以上のワクチン接種率を8、9割まで上げることで、重症者が減ります。ワクチン接種で医療崩壊を防ぐことができます。今は、ワクチンが間に合っていませんが第5波で医療崩壊しないように祈ります。次は秋の第6波ですが、それ

が収まつてもワクチン未接種者で感染が続き、重症患者は一定数は発生します。行動やワクチン接種を自由選択にした日本では、中国のようにはいきません。これが日本国民の選択です。

強力です。英國株でもインド株でも予防は同じです。恐れずきちんと毎日の対処を続けていきます。終われば、スポーツもライブも楽しめるようになります。

飲食や教育は、コロナ後でかなり変わります。今は、業態変更、新規事業計画も視野に入れた準備期間です。私も6月から受講している立命館大学のテクノロジーマネジメントの事業計画立案も大詰めです。楽しくなつてきました。また、成果を報告したいと思います。

ワクチン接種

東京、大阪では第5波が始まりました。また注意が必要ですね。第4波では、大阪、神戸はオーバーシュートでした。が、東京はギリギリで收まりました。オーバーシュートとは、医療の限界を超えることです。治療を受けられず家で亡くなるコロナ患者さんが一般救急患者さんの搬送が遅れてしまうことなどが、医療崩壊です。しかし今は高齢者がワクチンを打ち、重症化は少ないかもしれません。重症化率の高い50代にまで早くワクチンが届くことを祈ります。

イギリスのワクチン接種率は54%。若年者だけで新規感染が増加し、一日5万人ですが、死亡数は一日約50人と激減し、19日から規制が廃止。米国ではワクチン接種率は約50%で、コロナ死亡の99・5%はワクチン未接種者。考え方いろいろあると思いますが、ワクチンが十分行き渡り、医療の

切迫の心配がなくなり制限はかなり緩みます。

50歳以上のワクチン接種率を8、9割まで上げることで、重症者が減ります。ワクチン接種で医療崩壊を防ぐことができます。今は、ワクチンが間に合っていないが第5波で医療崩壊しないように祈ります。次は秋の第6波ですが、それ

定数は発生します。行動やワクチン接種を自由選択にした日本では、中国のようにいきません。これが日本国民の選択です。

コロナワクチンは、インフルエンザワクチンと違い、感染予防も、重症化を抑える効果もかなりあります。